

共同生活援助事業和順みずしの寮地域連携推進会議 議事録

日時：令和7年10月18日（土）13：30～15：00

場所：和順みずしの寮食堂

参加者：利用者（U様） 保護者（T様）

行政関係者（鈴鹿市 H様） 福祉関係者（けやき福祉会 H様）

管理者（宮里） サービス管理責任者（サビ管）（増地）

1. あいさつ

管理者宮里あいさつ

2. 構成員の紹介

構成名簿に沿って、ご紹介及びあいさつ

3. 議事

（1）会議の目的・概要説明

地域連携推進会議について説明（宮里）

（2）事業の紹介（増地より説明）

- ① 共同生活援助事業とは、ご利用いただける方とは、日常生活について説明
- ② 共同生活住居（みずしの寮、ふるさとホーム、高宮ホーム）の説明
- ③ 職員について（勤務時間、研修研修等）
- ④ 利用者の望む地域生活の実現、地域生活への実現の課題について説明
- ⑤ 写真により行事、余暇活動の紹介

（3）意見交換（質問内容）

- ① 利用者支援に関する考え方についての質問
（回答）

話したい・聞いてほしいというニーズに対して、時間を区切りながら対応。同じ話の繰り返しでも、受け止める姿勢を大切にしています。

- ② 個別支援計画とサービス利用計画の連動についての質問

（回答）利用者さんと担当者で会議を開かせていただいて、希望だとか目標だとかを一緒に決めて、計画相談とそのまま個別支援計画書を作らせていただいています。

（ご意見）「安心」「安全」など抽象的な目標は、具体的な行動や状態に落とし込み、利用者さんや家族さんがわかりやすいような目標にしてください

- ③ 虐待防止・身体拘束の適正化について

（回答）

法人内で虐待防止委員会・身体拘束適正化委員会を設置して対応しています。

- ④ BCP（事業継続計画）について

（ご意見）

引き続き自然災害・感染症への対応をBCPのもとに訓練をお願いします。
感染症対策は今後さらに重要になる見込み

薬の供給ルートや薬手帳の携帯など、医療との連携も重要

⑤ 建物・設備・防犯対策について

(回答)

みずしの寮の建物は昭和 63 年築で耐震補強は未実施。老朽化が進行中
各共同住宅には防犯カメラが設置済み（一部未連動）
消防団との連携や鍵の管理について課題あり

⑥ 外出・余暇活動について

(回答)

利用者の希望に応じて外出支援（例：万博、USJ、鳥羽への旅行）
忘年会旅行は長年継続して実施。コロナ禍で一部中断

(4) 見学について

訪問前後の記録は議事録に反映させる。

訪問日程の調整や内容の記録は 2 回目の議事録にまとめる。

次回予定：未定（訪問調整後に再度会議予定）